



ねたろうねっと会議に生徒が参加（厚狭中学校）

厚狭中学校区の3小・中学校の地域学校協働活動推進員や地域交流センター長、教員と厚狭中学校の生徒会役員が、地域貢献について話し合いました。生徒は最初緊張していましたが、じっくり話を聞いてもらったり言葉を交わしたりするうちに気持ちがほぐれ、これからは友達に参加を呼びかけるだけでなく自ら積極的に参加していきたい、小学生が憧れるような姿を見せたいなどの感想を述べていました。委員からも、地域の行事に力を発揮してくれそうで頼もしいなどの声が聞かれました。



選挙管理委員会による出前授業（小野田小学校）

将来主権者となる児童が、政治や社会の仕組みに関心をもって生活できるようにするため、市選挙管理委員会による出前講座が小野田小学校で開催されました。はじめに、民主主義や選挙の大切さ、選挙の仕組み等について学んだ後、本物の記載台や投票箱などを使って模擬投票の体験をしました。児童は「だれがいいかなと考えて投票した」、「自分が思った人が当選してほしい」、「投票って大事なんだと分かった」など話していました。開票結果を聞いて、多くの児童が思わず拍手をして喜んでいました。



こども市民教育推進事業「応援しよう！パラサイクリング」（有帆小学校）

市こども市民教育推進事業の一環として、有帆小学校で「応援しよう！パラサイクリング」の講座が行われました。5年生児童は、市文化スポーツ推進課の職員からパラリンピックの歴史や競技種目等について話を聞いた後、運動場へ移動してタンデム自転車の後ろ側に乗って走ってみました。児童にとっては初体験で、前に乗る人の調子に合わせて走行したり、心地よい風を受けたりして楽しんでいました。この学習を通して、児童はパラサイクリングに興味をもち、親しみを感じたのではないかと思います。

